

松沢たけひと

無所属

43才

みなさんと一緒に

31歳から鎌ケ谷市議会議員として3期12年間活動してまいりました。この間、少子高齢化の進展や人口減少社会の到来等、街の課題は山積しています。課題の解決のためには「自分たちの街は、自分たちで創る」という意識の向上を図る必要があります。より多くの市民が鎌ケ谷の現状と未来像を考えることで、「住みたい」また、「住み続けたい」と思われるまちづくりができるのではないのでしょうか。

そのためにも、行政の行っていることを明確にし、わかりやすく説明すること、そして、今だけ良ければいいという思いでなく、将来にわたり持続可能なまちづくりの推進に努め、次世代に責任と信頼を持って行動することが重要であると考えています。

「ふるさと鎌ケ谷」を 創っていきましょう!

松沢たけひと

① まちづくり

- 市民活動に対するサポートを充実
- 立体交差事業や歩道、市道、下水道等の都市基盤整備
- 新京成線高架下空間利用計画の策定
- 災害時に備えた地域防災体制の強化
- 浸水被害解決のため、雨水排水対策の早期実現
- 地域に密着した防犯環境の整備、防犯カメラの設置
- 道路の老朽化に対する補修事業等、予算の重点化

下水道整備率61%
(平成29年度末 市街化区域)

③ 子育て・教育

- 待機児童の解消
- 子育てサロン等、育児相談の強化
- 学童保育等、子どもたちの居場所の充実
- 通学路における危険箇所の解消を目指す
- 学力テストの効果を検証し、児童生徒の学力向上に役立てる

待機児童数20人

(平成30年12月1日時点 但し申し込みをし、希望の入園ができていない児童数は124人)

⑤ 行財政改革

- 税金の使い道をわかりやすく公開
- 行政評価によって業務効率性を高める
- 次世代にツケをまわさない財政運営
- 公共施設における更新費用の算出
- 公共工事における採算性の確保に向けたと体制強化

市の借金約455億円
(平成29年度末 特別会計を含む)

② 健康・福祉

- 小児救急医療体制の充実
- 介護予防、相談体制の充実
- ジェネリック医薬品普及促進
- 障がい者の支援
- 特別養護老人ホームを含めた福祉施設の増床

特別養護老人ホーム待機者248人
(平成30年7月時点)

④ 地域活性

- 商工業の振興
- 観光ビジョンの確立
- 地産地消、環境保全型農業の推進等、農業の振興
- スポーツ意識の向上、各スポーツ施設における大規模修繕

あした、輝け!

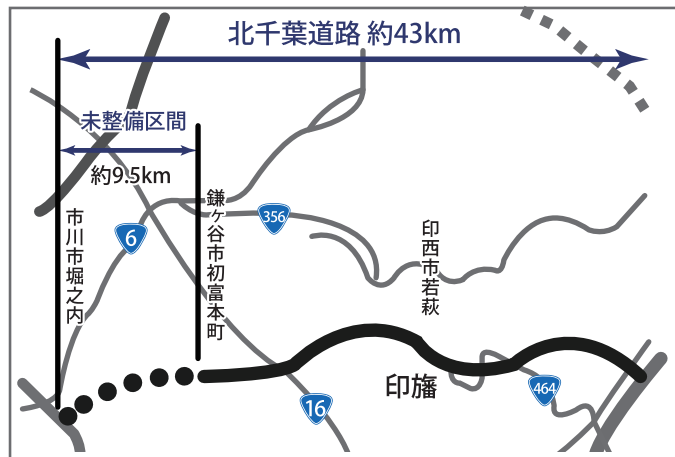
鎌ケ谷市政を少しでも身近に感じてもらうために、議会・議員の活動を見える形で示すことが必要と考えます。私自身、税金の使い道や議会での議論の内容・結果をわかりやすく市民の皆様にお伝えすることをモットーに市議会活動報告「あした輝け!松沢たけひとニュース」の配布を行ってきました。初当選の約12年前から継続して発行し、鎌ケ谷市約4万世帯に通算約170万枚以上の活動報告を実施しました。

また、ホームページやブログのツールを活用し、日頃の議員活動の見える化を図っています。

「自分たちの街は、自分たちで創る」といった地域主権が進む中で、時代にふさわしい、より身近でわかりやすい市議会を目指します。

まっずわのまちづくり

◆北千葉道路 鎌ヶ谷―成田市押畑間開通



- ◇北千葉道路における市内でのインターの設置
- ◇インターが計画された際、インター近隣において、農商工連携が可能な「道の駅」の開設
- ◇北千葉道路沿線における土地利用価値の向上
- ◇新鎌ヶ谷駅北側にある市街化調整区域の都市開発化
- ◇立体交差事業等、都市基盤整備の早期完成

目指します！

未来に責任

◆鎌ヶ谷市の公共施設の現状

公共建築物		65施設	138棟 延床面積 176,408.98㎡
インフラ施設	道路	240.806km	一級市道 約18.9km
			二級市道 約25.8km
			その他の道路 約195km
			自転車歩行者道 約1.2km
	橋梁	35橋	15m以上 2橋 15m以下 33橋
	下水道	224.355km	
	公園	209箇所	敷地面積 350.95.96㎡
			児童遊園18施設 都市公園191施設

◆鎌ヶ谷市の特別会計を含めた借金(決算より)

平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
390億円	409億円	426億円	450億円	455億円

- ◇公共施設の複合化・多機能化の検討
- ◇将来世代に負担を先送りしない財政運営(市債残高の抑制)
- ◇行政評価によって業務効率性を高める

目指します！

たけひとのひとづくり

◆鎌ヶ谷市の平成29年合計特殊出生率 1.28 将来的に子どもを(さらに)持つと考えた時の不安について

経済的負担の増加	70.9%
仕事と生活・育児の両立	45.9%
不安定な雇用、就業関係	42.2%
保育所等の保育サービスの不足	35.3%
出産年齢、子どもを持つ年齢	33.5%

平成25年「子ども・子育てビジョンに係る点検・評価のための指標調査」より

◆鎌ヶ谷市の平成30年度高齢化率 27.6%

- ◇多子世帯における放課後児童クラブ負担金、学校給食費の減免制度の創設
- ◇児童のための居場所として、退職教員や地域の人材を活用した、放課後自習教室の開設
- ◇認知症早期受診ができるよう、診断助成制度の創設
- ◇市が認知症者の徘徊で踏切事故などを起こした場合に備える賠償保険に加入
- ◇高齢者の居場所づくりへの支援

目指します！

松沢たけひと プロフィール

あゆみ

昭和50年 鎌ヶ谷市東中沢で誕生
昭和57年 みちる幼稚園卒園
昭和63年 鎌ヶ谷市立中部小学校卒業
平成 3年 鎌ヶ谷市立第四中学校卒業
平成 6年 千葉県立白井高等学校卒業
平成10年 中央学院大学法学部法学科卒業
平成19年 鎌ヶ谷市議会議員 初当選(3期連続当選)
平成24年 千葉県指定伝統的工芸品に認定
平成29年 明治大学公共政策大学院
ガバナンス研究科入学(在学中)
現在 市議会議員、節句人形師、大学院生として鎌ヶ谷市の地域活性化につながる政策を研究し、提言しています。

地域活動

- ・ボーイスカウト鎌ヶ谷第2団育成会長
- ・千葉県指定伝統的工芸会 副会長
- ・鎌ヶ谷市商工会・鎌ヶ谷市ふるさと産品協会
- ・東中沢商店会・さんちく会
- ・鎌ヶ谷ライオンズクラブ
- ・かまがやの花火実行委員会

趣味

野球観戦・茶の湯・旅行・バトミントン・いちご狩り